

広報 さっぽろ

札幌の人口と世帯 1,899,416人 (+154)
879,474世帯 (+283)
12月1日現在(前月比) 国勢調査ベース

市内の交通事故 発生 8,390件 (-800)
平成20年1月1日～ 死者 23人 (-24)
11月30日(前年比) 傷者 9,867人 (-1,124)

市の各種制度や施設、地下鉄・バスのダイヤなどは
札幌市コールセンター

☎ **222-4894 FAX 221-4894**

Eメール info4894@city.sapporo.jp
午前8時～午後9時(土・日曜、祝・休日を含む)

? 市政に関するご意見、ご提案などは
市民の声を聞く課

☎ **211-2042 FAX 218-5165**

💻 **札幌市役所ホームページ**

www.city.sapporo.jp/city

※広報さっぽろの誌面も掲載。お住まいの区以外の区民のページもご覧になれます。

携帯電話対応サイト

<http://www.city.sapporo.jp/mobile/>

QRコードからもアクセスできます→



広報クイズ

問題

さっぽろ雪まつりで、さくらんど会場に替わり、今年から新たに登場する会場はどこでしょう。

□□□□ **会場**

新春特別プレゼント

正解者の中から抽選で30人の方に共通ウイズユーカード(1,100円分)を、20人の方にPMFカレンダーを差し上げます。



応募方法

はがき、ファクス、Eメール。クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と希望賞品、広報誌や広報番組へのご意見・ご感想を記入し、広報課(下記)へ。1人1通。1月22日(木)消印有効。発表は発送をもって代えさせていただきます。なお、12月号の正解は「**6**メートル」でした。

広報さっぽろは、毎月10日(1月号は年末)までに、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。また、ご希望の地域には、市が委託した民間の会社による直接配布も行っています。詳細は、広報課がお住まいの区の区役所広聴係へお問い合わせください。

編集

札幌市総務局広報部広報課
〒060-8611 中央区北1西2
☎211-2036 FAX218-5161
Eメール kohokakari@city.sapporo.jp



札幌市長
うえだ ふみお
上田 文雄

全力で問題に立ち向かい
市民とともに歩む市政を



札幌市議会議員
はたせ こうじ
畑瀬 幸二

皆様の声に耳を傾け
山積する重要課題に対応

年頭にあたり謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、4月に「市民まちづくり活動促進条例」を施行し、寄付文化の醸成や地域住民によるまちづくりセンターの運営など、「市民自治のさっぽろスタイル」が花開いた年でありました。

一方で、市民の皆さんに不安を与える問題が数多く顕在化した年でもありました。今後は、早急に体制の見直しと意識改革の徹底を図って参ります。

ことは、3月に完了する創成川通アンダーパス連続化工事をはじめ、魅力的な都心づくりを進めていきます。また、「子どもの最善の利益を実現するための権利条例」に基づき、子供たちが健やかに育つことができる社会づくりを進めていきます。

少しずつ、目に見える形で実践されてきている「市民自治」をさらに浸透させ、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」づくりに取り組んでいきます。皆さんのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

市民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年は、環境問題が主要議題の洞爺湖サミットが開催され、本市でも、「環境首都・札幌」宣言を行うなど、「環境」が脚光を浴びた一年でした。

一方、世界的な原油価格高騰、そして米国発の金融危機に伴う世界経済の悪化は、さまざまな形で皆様の日常生活や企業活動にも大きな影響をもたらしました。

本市では、厳しい財政状況が続く中、地域経済の振興策をはじめ、少子高齢社会に対応した福祉の推進、環境に配慮したまちづくり、北海道新幹線の国などへの働きかけ、新たな地方分権改革への対応など、取り組むべき重要課題が山積しているのが現状であります。

190万市民の代表である議会としては、その責務を全うすべく、皆様一人一人の声にしっかりと耳を傾け、本年も全力を尽くしてまいりますので、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます

- 副市長 小澤 正明/加藤 啓世/中田 博幸 ●交通事業管理者 福井 知克
- 水道事業管理者 横山 直満 ●病院事業管理者 吉田 哲憲
- 市議会 ●副議長 笹出 昭夫 ●議員(五十首順) 青山 浪子/芦原 進/阿知良 寛美/飯島 弘之/五十嵐 徳美/伊藤 牧子/伊藤 理智子/井上 ひさ子/猪熊 輝夫/伊与部 年男/大越 誠幸/大嶋 薫/小川 直人/小倉 菜穂子/長内 直也/小野 正美/恩村 一郎/勝木 勇人/川口谷 正/義ト 雄一/國安 政典/桑原 透/小嶋 裕美/近藤 和雄/坂 ひろみ/坂本 恭子/佐々木 みつこ/佐藤 典子/佐藤 美智夫/佐藤 右司/しのだ 江里子/鈴木 健雄/高橋 功/高橋 克朋/宝本 英明/武市 憲一/谷沢 俊一/西村 茂樹/長谷川 衛/馬場 泰年/林家 とんでん平/福士 勝/福田 浩太郎/藤川 雅司/ふじわら 広昭/細川 正人/堀川 素人/本郷 俊史/松浦 忠/三浦 英三/三上 洋右/湊谷 隆/峯廻 紀昌/宮川 潤/三宅 由美/宮村 素子/宮本 吉人/宗形 雅俊/村上 仁/村松 正海/村山 秀哉/山口 かずさ/山田 一仁/横山 峰子/涌井 国夫
- 教育委員会 ●委員長 丹羽 祐和 ●委員 山中 善夫/設楽 雅代/臼井 博/西村 真理 ●教育長 奥岡 文夫
- 選挙管理委員会 ●委員長 上瀬戸 正則 ●委員 大西 利夫/合浦 賢/富田 新一
- 人事委員会 ●委員長 荒木 哲彦 ●委員 大塚 龍児/品川 吉正
- 監査委員 ●代表監査委員 谷本 雄司 ●監査委員 橋本 昭夫/湊谷 隆/本郷 俊史
- 農業委員会 ●会長 坂田 文正
- 固定資産評価審査委員会 ●委員長 大菅生 哲 ●委員 渡辺 裕哉/山本 明恵/西代 明子/宮路 良穂/山谷 隆史/中山 美幸/三浦 浩/林 菜つみ



さっぽろ雪まつり 60周年

会期 2/5(木)~11(祝)

【問い合わせ先】
市コールセンター ☎222-4894



2月5日(木)~11日(祝)の7日間、
60回目となるさっぽろ雪まつりが開催されます。
今回の特集では、雪まつりの
60年の歴史を振り返るとともに、
大通会場と今年から登場する
つどいむ会場の見どころをお伝えします。



市民の雪捨て場だった
大通西7丁目が会場

雪像作りを市内の中学生と高校生が担当するなど市民も参加し、六基の雪像から、雪まつりはその産声を上げました。

のです。雪像作りを市内の中学生と高校生が担当するなど市民も参加し、六基の雪像から、雪まつりはその産声を上げました。

を明るくしたい。同じ思いを抱いていた札幌市、観光協会、新聞社の北海タイムス社が協力し、それまで厄介者でしかなかった雪を利用して、冬を楽しむお祭りを企画したのです。

昭和二十五年はまさに戦後復興期。食べ物も燃料も不足しがちな上に、雪に閉ざされた冬の暮らしは長く、暗いものでした。そんな札幌の冬の生活を

終戦から五年が過ぎた昭和二十五年はまさに戦後復興期。食べ物も燃料も不足しがちな上に、雪に閉ざされた冬の暮らしは長く、暗いものでした。そんな札幌の冬の生活を

雪を使って冬を楽しむ
発想から生まれた

雪まつり60年の歴史を振り返る

1950(昭和25)年

【第1回】

市内の中学生と高校生が6基の雪像を大通西7丁目に制作。約5万人の市民が会場を訪れた。



第1~8回ポスター

第1回

雪像のほかにもさまざまなイベントが催され、野外でのダンスや映画、ドッグレースなどが人気を博しました。

級友たちと作った初めての雪像

第1回の雪像制作に参加した
たはら どうたるう
田原 藤太郎さん
(当時北辰中学校2年)

北辰中学校が制作した
「セザンヌのモニュマン」



雪像なんて作ったこともなかったので、担任だった美術の先生の指導の下、雪を積み上げて固め、削りながら作りました。物もない時代でしたので、スコップとバケツを自宅から持ち寄り、クラスメートと楽しみながら暗くなるまで作業したことを、雪まつりの季節が来るたびに懐かしく思い出します。



1953(昭和28)年

【第4回】

高さ15メートルの大雪像「昇天」が作られ、現在の大雪像の先駆けとなる。

1955(昭和30)年

【第6回】

自衛隊が参加し、大規模な雪像作りに挑戦。高さ10メートルのマリア像「栄光」を制作。



第4回

「昇天」は、伏見高校(現札幌工業高校)の生徒によって作られました。大きい雪像を作り、訪れる人を喜ばせたいとの思いから、学校を挙げて延べ1,000人の生徒が雪像作りに参加しました。



あまりの大きさに、訪れた市民を驚かせた大雪像「昇天」

1959(昭和34)年

【第10回】

初めて全国のテレビ、新聞で紹介され、翌年からは「札幌の雪まつりから全国の雪まつりへ」をキャッチフレーズとし、本州からも観光客が訪れる。

1965(昭和40)年

【第16回】

真駒内会場が正式に第二会場となる。

1972(昭和47)年

【第23回】

冬季オリンピックの開催で雪まつりが世界に知られる。第25回からは国際雪像コンクールがスタート。

第10回

第21回

第10回では大通西3~8丁目だった会場が、第21回には大通西1~10丁目まで拡大。観客数も回を重ねるごとに大幅に増えていきました。



観客で込み合う第11回会場



第11回ポスター

1979(昭和54)年

【第30回】

30回を記念して画家岡本太郎氏デザインの「雪の女神」が制作される。



第23回



オリンピックの年であったため、高さ25メートルの史上最大の雪像「ガリバーようこそ札幌へ」がオリンピック会場だった真駒内公園に制作され、選手団に歓迎の意を表しました。オリンピックの期間を通して展示したため、雪まつりが世界から注目を集めるきっかけになりました。

通常の大雪像の3倍に相当する、トラック約1,300台分の雪を使用

1983(昭和58)年

【第34回】

3番目の会場としてすすきの会場が登場。

2005(平成17)年

【第56回】

40年間続いた真駒内会場を閉鎖。翌年から2008年までさくらんどう会場を開設。

第56回

巨大な滑り台で、家族連れや子供に大人気だった真駒内会場が、惜しまれながら40年の歴史に幕を下ろしました。



2009(平成21)年

【第60回】

つどーむを新第二会場に決定。

大通会場



6 丁目 北海道食の広場

道内各地の味覚が集結！カニやラーメン、ジンギスカンなど北海道ならではの北の味覚をお楽しみください。



時代を反映する雪像が毎年話題の大通会場。今年は大雪像4基と中雪像6基をはじめ、計156基の冰雪像が立ち並びます。

時間：早朝～午後10時（ライトアップ終了時間） 会場：大通西1～12丁目



中雪像「滑り台」

大雪像「南大門」

大氷像「箱館奉行所庁舎」

中雪像「日本だからできる。新しいオリンピック！」

大氷像「南の海の仲間たち」

中雪像「つよインク。」



10 丁目

北の動物家族

シマフクロウやオオワシ、イトウなどの北国の生き物と、北海道の大自然が永久に続くようにとの願いを込めた作品。

7 丁目

南大門

1398年にソウルの都城を取り囲んでいた城郭の正門として建設されました。1962年に国宝第1号に認定された、韓国の象徴である南大門が登場します。

1 丁目

気軽に滑ろう！ スケートリンク

滑走は無料（貸し靴は200円）。夜にはイルミネーションで幻想的な空間を演出します。

日時 1月23日（金）～2月11日（祝）午前10時～午後6時（土・日曜、祝日と雪まつり期間は午後8時まで）



一緒に考えよう！ ろばが初登場！

企業や団体、官公庁などの環境負荷低減や環境保全に向けた取り組みを紹介します。ステージイベントなどの楽しい催しも満載です。

60周年をお祝いしよう！今年だけのイベントを開催

雪まつり認定 アニバーサリーケーキを販売

1/28 から

市内18の洋菓子店が、60回を記念した特製デコレーションケーキを販売します。

販売期間 1月28日（水）～2月11日（祝）

申し込み参加各店舗で事前の申し込み予約が必要。詳しくはスイーツ王国さっぽろ推進協議会 ☎232-3112へお問い合わせを HPsweets-sapporo.com

アニバーサリーフェスタ in 札幌ドーム

1/31

札幌ドームで1日限りのお祭りを開催。環境を考えたり、縁日が楽しめたりするコーナーが登場するほか、ディズニーの仲間たちによるスペシャルショーも開催します。



©Disney

日時 1月31日（土）午前10時～午後6時
会場 札幌ドーム（豊平区羊ヶ丘1）
費用無料。当日直接会場へお越しください
〈ディズニーショーの観覧者募集〉
東京ディズニーリゾート®25thアニバーサリースペシャルショーは、全4回公演予定。ステージショーの観覧は、申し込みが必要です。申し込み往復はがきに氏名、ふりがな、住所、電話番号、人数（2人まで）を記入し、1月16日（金）（必着）までにさっぽろ雪まつり実行委員会（☎060-8778中央区大通西2札幌大通郵便局留）に送付。抽選

イベントカレンダー

地域の冬まつりに参加しよう!

南区 雪あかりの祭典

イルミネーションとアイスキャンドルが会場を美しく彩るほか、イグルー作りや雪中ゲームなど多彩なイベントを開催。

日時・会場

1月24日(土) 午前10時30分～午後7時=芸術の森(南区芸術の森2)、市立札幌大学(南区芸術の森1)ほか
2月7日(土) 午後4時～7時30分=石山緑地(南区石山78)ほか

詳細 芸術の森地区まちづくりセンター
☎592-7009



厚別区 新さっぽろ冬まつり

大学生と区民による手作りのお祭りです。滑り台やかまくらははじめ、長靴飛ばしや雪上かるたなど、楽しい催しが盛りだくさん。

日時 2月7日(土)・8日(日) 午前10時～午後7時(8日は6時まで)

会場 ふれあい広場あつべつ(厚別区厚別中央1の5)周辺

詳細 厚別区役所地域振興課
☎895-2400(内線219)



中央区 ウィンタースポーツフェスタ in 大倉山

ジャンプ台のランディングバーンを使っのチューブ滑りや、ジャンプ台を階段で上るツアーが大人気。

日時 2月8日(日) 午前10時30分～午後3時30分

会場 大倉山ジャンプ競技場(中央区宮の森1274)

詳細 中央区役所地域振興課
☎231-2400(内線255)



※チューブ滑りは雪まつり期間を通して体験できます

約100基の幻想的な氷像を展示。カニやサケなど北の幸を埋め込んだ氷彫刻も登場します。

照明は午前零時まで(最終日は午後10時まで)

やりがいは皆さんの笑顔です!

大雪像制作ボランティアに毎年参加している

こまつはるえ 小松 陽江さん

雪と遊べるのが楽しくて、毎年参加しています。雪踏みから始め、雪像を削ったり、作品タイトルの文字を作ったりしているんですよ。自分が携わった雪像を、皆さんが見て喜んでくれるのがとてもうれしいので、ぜひ、今年の雪像を見に来てください。



8丁目

浜松城

浜松城は、徳川家康が周辺攻略のために1570年に築いた城。若き日の家康の雪像とともに、徳川300年の足掛かりとなった浜松城の天守閣を精巧に再現します。



市民の広場

西12丁目

大雪像「北の動物家族」

歩くスキーコース

国際雪像コンクール

西11丁目

中雪像「さっぽろ雪まつり動物園」

大雪像「浜松城」

西9丁目

12丁目ほか

今年も力作ぞろい! 市民雪像

112基の雪像が会場を埋め尽くします。流行や出来事を反映した市民手作りの雪像をお楽しみください。



11丁目

大通公園初! 歩くスキー体験コース



公園内に専用コースを初めて設置します。都心部での歩くスキーをぜひ体験してみてください。

時間 午前10時～午後5時(予定)
スキー用具の貸し出し無料

5丁目

地球温暖化環境ひ



すすきの会場

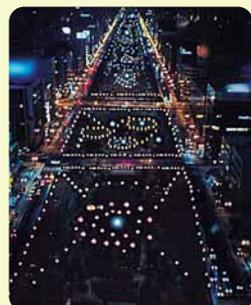
すすきの氷の祭典



夢灯り ハッピーキャンドルナイト

2/7

60周年を祝いながら環境を考えるイベントです。パースデーケーキに見立てた大通会場を約7,000本のローソクで囲み、60回の開催をお祝いします。また、時間中は会場を消灯し、地球温暖化について考えるきっかけとします。
日時 2月7日(土) 午後4時～4時30分
会場 大通公園1～12丁目



写真はイメージです

屋内会場は楽しみがいっぱい！



屋内スペースには、飲食店やお土産店など40を超える出店が並びます。また、楽しく学べるエコ広場や昔遊びコーナー、ステージショーなどがあり、ゆっくりと家族で楽しめます。

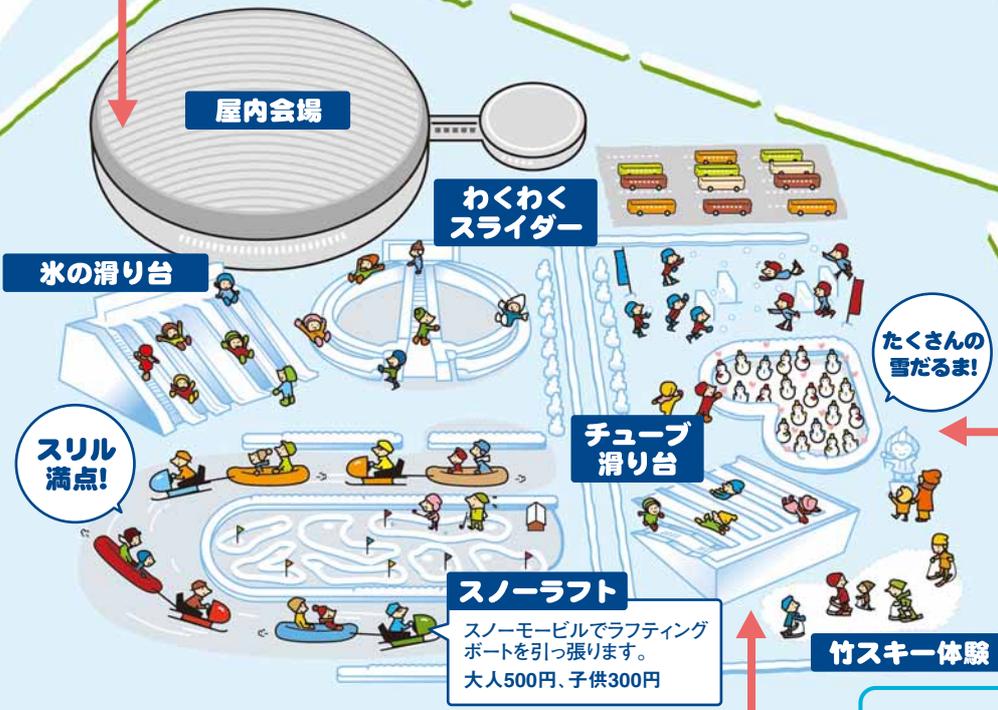
つどーむ 会場

今年から、さとらんどに代わりつどーむが第二会場になります。昨年までのさとらんど会場と同様に、遊び、体験、食、市民参加がコンセプト。雪と触れ合える催しがいっぱいです。

写真は昨年のさとらんど会場のものです

雪と楽しく触れ合おう！

地域の方が作った竹スキーの滑走体験や雪中パークゴルフなど、雪を楽しむ催しが盛りだくさん。近隣の高校生による雪像コンテストも開催します。



巨大な滑り台を楽しもう！



さとらんど会場で大人気だったチューブ滑り台。チューブに乗って長さ80メートルのコースを一気に滑り降りるので、スリル満点です。ほかにも、長さ10メートルの氷の滑り台など計12コースがお目見えます。

子供たちの喜び顔が見たい



モエレまちづくり委員会 竹スキー製作 プロジェクトチーム代表 **さいとう ひろなり 齋藤 弘業さん**

小さいころに遊んでいた竹スキーを、今の子供たちにも体験してもらいたいと思い、お正月の門松を再利用して竹スキーを手作りしています。延べ500人以上の地域の方の協力もあり、毎年8,000人以上の方に竹スキーを楽しんでもらっています。今年も会場でお待ちしていますので、ぜひ遊びに来てください。

会場案内 開場時間／午前9時～午後5時
所在地／東区栄町885、地下鉄東豊線栄町駅2番出口から徒歩10分

つどーむ会場へシャトルバスを運行します

- 地下鉄東豊線栄町駅～つどーむ会場
運行時間:10分間隔(土・日曜、祝日5分間隔)
費用:100円、小学生以下、65歳以上、障がいのある方は無料
- 地下鉄南北線麻生駅～つどーむ会場
運行時間:30分間隔(土・日曜、祝日20分間隔) 費用:200円、子供100円
- 大通西4丁目会場～JR札幌駅バスターミナル～つどーむ会場
運行時間:30分間隔(土・日曜、祝日15分間隔) 費用:200円、子供100円
- 中央バス札幌ターミナル(中央区大通東1)～札幌駅北口～つどーむ会場
運行時間:30分間隔(土・日曜、祝日20分間隔) 費用:200円、子供100円
- 新札幌バスターミナル～つどーむ会場 1日3本運行 費用:400円、子供200円

会場に一般駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

会場周辺への自家用車での送迎は、道路混雑の恐れがありますので、ご遠慮ください。

●障がいのある方には専用の駐車場を用意します。手帳の提示などが必要です。



さっぽろ雪まつりの最新情報はホームページからもご覧いただけます

www.snowfes.com

NEWS

地下鉄のICカード乗車券が 1月30日から利用開始

カードを改札機に当てるだけで通過できます

ICカード
SAPICA
とは

カード型の地下鉄専用乗車券。券売機でカードに入金することで繰り返し使用でき、改札機に当てると、自動的に乗車料金が引き落とされます。

カードは 3タイプ	無記名式	氏名、生年月日、性別、電話番号を登録する記名式	定期券
			
種類	大人(中学生以上)	・大人 ・子供(小学生以下)※1	
発売場所	・各駅券売機 ※2 ・定期券発売所		定期券発売所
発売金額	2,000円 (利用額1,500円分と預かり金※3 500円)		定期料金と 預かり金※3 500円

※1 購入時に本人の公的身分証明書が必要 ※2 子供用は、駅窓口と定期券発売所でのみ発売
※3 カードを解約する場合は返金します。初回のみ必要



乗車料金の
10%を還元

使用するたびに乗車料金の10%のポイントがたまり、ポイントが乗車料金以上になると自動的に使用されます。

紛失しても
再発行できる

記名式と定期券のSAPICAは、紛失しても再発行できます(手数料など1,000円が必要)。

残額不足でも
自動で入金

事前にクレジットカード会社に申請すると、カード残額が一定以下になった際に、改札機から自動的に入金されます。

定期券の継続が
券売機でできる

定期券のSAPICAは、各駅の券売機で継続購入できます。新規の購入は定期券発売所のみです。

IC(集積回路)チップが入った地下鉄専用のカード型乗車券「SAPICA」が1月30日(金)から利用できるようになります。

このカードは、改札機に載せるだけで乗車料金が引かれ、通過できるもの。券売機などで上限二万円までの入金が可能で、繰り返し使用することができます。

IC専用の改札機の価格は、能となり。現在地下鉄で使われている磁気式改札機の三分の一程度であり、今後、更新の費用を大幅に軽減することができそうです。そのため、今回、磁気式改札機の老朽化に合わせ、ICカードの導入を決定しました。また、これにより今後使用される共通ウィズユーカードの発行費用も圧縮することが可能です。

【詳細】(896) 2719 事業管理部経営企画課

能となり。利用開始当初は地下鉄のみ、バスや路面電車とのカードの共通化を進めるとともに、JR北海道のICカード「Kitaka」との相互利用についても、検討を進めていきます。

オリジナル
カードホルダーを
プレゼント



発売を記念して、
50人にプレゼントします。

応募方法

はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想、「カードホルダー希望」と記入し、1月22日(木)(必着)までに広報課(1号)へ。多数時抽選



第4回
豊平川さけ科学館

 教えて!!

学芸員のおしごと

学芸員とは、美術館や科学館、博物館などで、専門的な資格を持って資料の収集や研究に当たる職員のこと。
しかし、業務はそれだけにとどまらず、実にさまざまです。
このコーナーでは、札幌で活躍する学芸員さんに、自らの仕事について紹介してもらいます。



豊平川さけ科学館とは

1978年から始まった、豊平川にサケを呼び戻す「カムバックサーモン運動」を受けて、84年に開館した施設。サケなどに関するさまざまな資料の展示や体験行事を行っています。

稚魚は、豊平川のおいを記憶していて、北太平洋をアラスカ湾まで回遊した後、おいを頼りに豊平川に戻ってきます



2 秋、帰ってきたサケの遡上調査

豊平川に帰ってきたサケが、人工的に放流したものなのか、自然に帰ってきたサケから生まれたものなのかを調べています。最終結果は2011年にまとまる予定ですが、今のところ、自然産卵のサケが約7割、放流したサケが約3割という結果になっています。

放流時にあぶらびれという、泳ぐのに使わないひれを切っているのので、自然のサケと区別できます



1 春、サケの稚魚を豊平川に放流

一時期水質汚染が進み、サケの姿が消えてしまった豊平川ですが、水質が改善され、1979年から稚魚の放流を始めました。放流する稚魚は約20万尾で、毎年約1,000尾～2,000尾のサケが帰ってきています。市民が参加できるサケ稚魚体験放流もあります。



おなかから卵を取り出す作業は、初めは尻込みする子もいますが、最後にはみんな興味津々でやっています

3 子供たちがサケに触れる機会づくり

川でサケの観察会を開いたり、人工授精や放流を子供たちに体験してもらったりしています。命の循環を学び、その尊さを感じてもらえたらうれしいですね。ほかにも、川の生き物を捕まえるなど、自然に触れ合える催しを開催しています。



今月の学芸員 ^{あるがのぞみ} 有賀望さん

大学院では河畔林について研究していたが、平成11年にさけ科学館に採用されて以後、サケなど川の生態系についても学ぶ。サケの遡上調査から売店での物販まで広く担当。

行ってみよう! さけ科学館

所在地 南区真駒内公園内 電話番号 582-7555 開館時間 午前9時15分～午後4時45分
休館日 月曜(祝日の場合は次の平日、12/29～1/3) ホームページ www.sapporo-park.or.jp/sake

あなたの街で市長と語ろう

さまざまな市政の課題について、市民と市長が直接意見を交換する「タウントーク」。今回は、豊平区と東区で開催された内容を紹介します。



タウントークに関するお問い合わせは、区役所(32号)の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。内容は、市長のホームページ www.city.sapporo.jp/city/mayor でも公開していきます。

豊平区

・実施日／11月8日(土) ・会場／月寒公民館 ・参加総数／約130人

地域の歌と踊りを後世まで残したい

西岡音頭普及会会長補佐

おし き まさ やす
押木 正康さん

約30年前に西岡の住人が生んだ西岡音頭を地域に広めて、郷土愛を育てたいと考え、お祭りなどで住民を交えて踊りを披露しています。地域の誇りとして引き継いでいきたいです。



市長から

素晴らしい活動だと思います。今後、ほかの区で同様の活動をしている人たちとも交流し、活動の輪を広げてほしいですね。そうすることが、担い手を増やし、新しい活動を生むことにつながると思います。

障がい者の交通費助成の見直しに不安

東月寒地区

ひら い くに こ
平井 邦子さん

障がいのある息子が、交通費の助成を受けながら外出や通院をしています。今後、助成が見直されるようですが、障がい者の意見や個々の事情を考慮して制度をつくってください。



市長から

来年度から交通費助成の見直しを行う予定でしたが、延期を決定しました。当事者の声をもっと聞いて制度を練り直したいと考えていますので、いろいろな場所で議論をしていただき、ご意見をお寄せください。

東区

・実施日／11月12日(水) ・会場／東区民センター ・参加総数／約120人

高齢者でも手続きのしやすい区役所に

元町地区

たけ だ けい こ
武田 啓子さん

高齢の母を連れて区役所に行きましたが、多くの窓口で手続きが必要だったので、疲れ果ててしまいました。1カ所ですべての手続きが済む窓口があるといいのですが。



市長から

毎年、業務改善を提案する場を設けており、区役所でも、次の手続きが分かるように色分けした線で窓口を結ぶなどの工夫をしています。今後も可能なものから改善し、使いやすい区役所づくりに努めます。



民意を反映したまちづくりには何が必要

札苗地区

わ だ てる こ
和田 照子さん

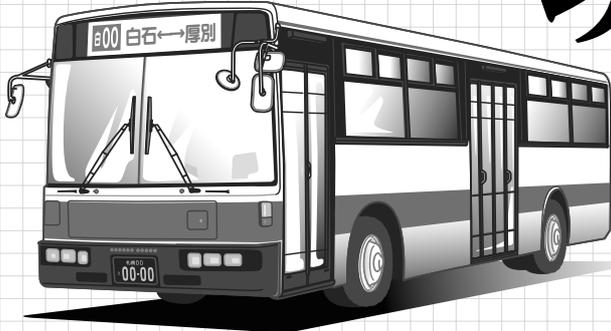
人口が増え、情報が多くなっていく中、多様化する市民の意見を反映しながら良いまちづくりを行っていくためには、何が必要と考えていますか？



市長から

課題や事例などの情報を分かりやすく提供することが重要だと考えています。そうした情報を提供し、議論をして意見をいただく場として、まちづくりセンターがありますので、ぜひ活用して職員とともに地域の課題を解決していきましょう。

バス路線維持の 現状とこれから



白石区・厚別区のバス路線維持に向けた対応では、市民の皆さんに対する情報発信の不足や遅れにより、混乱を招いてしまいました。

今後は、スピード感を持って対応するとともに、積極的に情報を皆さんにお知らせしていきます。今月は、同路線を含む市内全域のバスネットワークの維持に向けた取り組みの現状をお伝えします。

このページの問い合わせは交通企画課 ☎211-2492へ

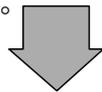
これまで

赤字により運行継続が 困難になった場合の解決策が不十分

平成14年に行われた改正道路運送法の施行、いわゆる規制緩和により、バス事業者は、路線の廃止を自由に行えるようになりました。そのため、仮に事業者が路線を廃止した場合は、後継事業者探しや代替輸送方法の検討などを自治体が行わなければならないこととなりました。

しかし、民間事業者の経営努力によってもなお、赤字で運行継続が難しくなった場合、料金を値上げするのか、便数を変更するのか、税金による補助を行うのかといった課題の解決策が十分に整備されていませんでした。

市は今回、市民の足を守るため、定められたルールに従って早急に後継事業者をジェイ・アール北海道バスに決定しましたが、それを取りやめた結果、同社や同社から受注した企業に損失が生じてしまいました。



これから

市内全域のバスネットワークを 維持するための枠組みをつくる

燃料代の値上がりや利用者の減少など、バス事業者を取り巻く厳しい状況を踏まえると、今後も、赤字によるバス路線の廃止は起こり得ることであります。そのため、市では、民間事業者が、自主的に路線の運行を続けることが可能となる枠組みを確立するなど、地域の足であるバス路線を守るための方策について検討していきます。

ジェイ・アール北海道バスへの対応

平成20年7月に後継事業者をジェイ・アール北海道バスに決定した段階で、ジェイ・アール北海道バスは、新たな地域での運行に間に合わせようと、バス車両の購入や乗務員の募集などの準備を始めました。

しかし、8月に運行の予定を取りやめることになったため、既に発注したバス車両や運賃箱など約8億円分の支出への対応が必要になりました。この発注分について、解約や転売を行うなど、ジェイ・アール北海道バスや同社から受注した企業に多大な協力をいただいた結果、損失の補償額は4,968万9,549円となりました。

白石区・厚別区バス路線の継続問題とは

東・新川両営業所貸付の有り償化をめぐる協議が調わず、平成二十年六月、北海道中央バスは赤字となっている白石営業所管轄九路線の廃止届を北海道運輸局に提出しました。市は、後継事業者をジェイ・アール北海道バスに決定しま

したが、運行に税負担が必要となることや、それに対し市民の皆さんから厳しいご意見をいただいたこと、また、北海道中央バスから運行継続の話をあったことを踏まえ、再度あらゆる可能性について検討を重ねました。

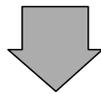
その結果、ジェイ・アール北海道バスに後継事業の引き受けを辞めていただくことを要請し、これに応じる旨の英断をいただきました。その後、北海道中央バスとあらためて協議し、引き続き同社が運行を継続することになりました。

これまで

補助制度がバス路線の維持に結びついていなかった

19年度に国の考え方に準じて新設した補助制度は、規制緩和による路線廃止に対応して構築したもので、①過去3年間赤字が続いている、②事業者が廃止の申し出をしている、③ほかの事業者が補助金無しで運行しない——などの条件を満たす路線に限り補助金が出る仕組みです。

市民の税金からなる補助金の交付については、ある程度の条件を設ける必要があることも事実ですが、赤字路線を引き受けるバス事業者が現れにくい札幌市の現状を踏まえると、現行の補助制度は、バス路線の安定的な維持に必ずしも結びついていないという面がありました。



これから

有識者を含めた検討協議会を立ち上げ、新たな補助制度を構築

企業経営に詳しい有識者などを含めた「バス路線補助制度検討協議会」を立ち上げます。事業者の意見も踏まえた補助制度を検討し、20年度内に新たな補助制度を構築します。

バス路線補助制度検討協議会

【構成メンバー】

有識者、バス事業者、市の計9人程度を予定

【開始時期】

平成20年12月に立ち上げ

【検討内容】

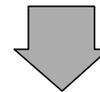
- ◎新たな補助制度の枠組みを20年度中に決定。市民に分かりやすく、かつ、札幌市の実態に合った制度へ変更する。

これまで

- ・北海道中央バスと市の2者での協議
- ・市民への情報提供が不十分

営業所貸付の有償化に端を発し、北海道中央バスとは平成18年度から補助制度の適用などについて協議を続けてきました。しかし、双方の主張の隔たりを埋めることができず、平成20年6月に路線の廃止届の提出という事態にまで至ってしまいました。

バス事業者との交渉過程のほか、路線の利用状況や補助制度などの情報について、事前にもっとしっかりと市民の皆さんへ説明していれば、これほど不安や混乱を招くことはなかったのではないかと考えています。



これから

「バス交通検討会議」を設置し、オープンな議論を進める

このたび問題となった白石・厚別区において、地域住民との協議の場「白石区・厚別区地域バス交通検討会議」を先行的に立ち上げ、バス路線の在り方について検討していきます。

白石区・厚別区地域バス交通検討会議

【構成メンバー】

住民組織関係者、バス路線にかかわる市民団体、バス事業者、市の計15人程度を予定

【開始時期】

平成20年12月に準備会合を開催

【主な内容】

- ◎バス事業者から、路線の利用状況などを説明する。
- ◎路線やダイヤの見直しなどが必要な場合、バス路線に関する意見などを伺い、その対処方法を検討する。

札幌市長 上田文雄

バス路線継続問題では、市民の利益を最優先に考え、その時々状況の中で、最善の対応を行ってきたと思っています。

今回のジェイ・アール北海道バスへの補償については、市民の足に一日たりとも空白を生じさせないことを第一に対応した中で生じたものですが、結果として市民の税金で四千九百六十九万円もの補償をしなければならなかったことについては、重く受け止めています。

今後、市は透明性のある議論を進めながら、皆さんに安心して利用していただけるバス交通の構築に向け、努力を続けていきます。





市政に参加したいけど、
何から始めたらいいのかわからない。
そんな皆さんの、市政への参加の
入り口となるのがこのページです。
興味のある分野があったらどんどん参加してみましょう。

開催

ごみ排出ルールの説明会を開催します

7月から排出ルールが変わります

7月1日から、家庭から出る「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」が有料となるほか、新たな分別区分を設けます。この新しいごみ排出ルールについて、地区会館などで地域住民を対象とした説明会を開催します。



開催日時や会場などについては、町内会の回覧板や清掃ホームページをご覧ください。市コールセンターへお問い合わせください。

また、4月～5月ころには、区民センターなどでも説明会を開催する予定です。

※このほかに老人クラブやマンションの管理組合など、各種団体からの要望に応じて開催することも可能ですので、ご相談ください。

- 日時** 1月下旬～6月中旬。各地域で順次開催
- 会場** 町内会の回覧板や清掃ホームページで随時お知らせ
- 申込** 不要。直接会場へお越しください
- 詳細** 市コールセンター ☎222-4894
- HP** www.city.sapporo.jp/seiso

意見募集

食品衛生監視指導計画案にご意見を

食の安全の確保に向けた取り組みを進めています

食の安全を守るため、市は、食品関係施設への立ち入り検査や食品の抜き取り検査を強化し、食品の適正表示の徹底や違反食品の流通防止に努めています。

このたび、平成21年度の食品衛生に関する監視指導の計画案を作成しましたので、ご覧の上、意見をお寄せください。いただいた意見を反映し、3月に計画を策定します。



- 配布(意見募集)期間** 1月21日(水)～2月23日(月)
- 配布場所** 食の安全推進課(中央区大通西19^{ウエスト}19内)、市役所2階市政刊行物コーナー、区役所など
- 詳細** 食の安全推進課 ☎622-5170
- HP** www.city.sapporo.jp/seikatsu-eisei/kanshi

今月のパンフレット



見てわかる!

あなたの身近に男女共同参画

男女が共に個性と能力を発揮できるのが男女共同参画社会。身の回りの事例について、父親と息子の会話を軸に分かりやすく解説しています。家庭や職場の男女共同参画について考えてみましょう。

- 配布場所** 区役所、男女共同参画センター(北区北8西3エルプラザ内)ほか
- 詳細** 男女共同参画課 ☎211-2962